

演劇・映画の
専門図書館

松竹大谷図書館ニューズレター

■ No. 279(2021年6月) ■

令和3年6月10日発行

■ ミニ展示「松竹家庭劇 -朝ドラのモデルとなった喜劇団-」展関連資料のご紹介(1) ■

現在当館閲覧室では、ミニ展示「松竹家庭劇 -朝ドラのモデルとなった喜劇団-」を7月28日(水)まで展示中です。現在、前日までの予約制でご利用頂いているため、展示の観覧につきましてもご不便をおかけしておりますので、ニューズレターでも関連資料をご紹介します。

右の写真は、松竹家庭劇の戦前の検閲台本です。

左は『母親の探索』の台本で、「茂林寺文福作」とあります。兵庫県、愛知県それぞれの検閲印が押され、左下に神戸の松竹劇場の興行人の名前があり、また、タイトル下の兵庫県保安課の印には「昭和8年3月1日第269号」とあります。図書『松竹百年史 演劇資料』には、昭和8[1933]年3月松竹劇場での公演の記録が載っており、このときの台本と推測されます。「支障ナシ」との印が表紙左上にあり、何も制限が入らなかったことがわかります。

右は『風に立つ母』の台本で、「茂林寺文福 館直志合作」とあります。京都府、三重県の検閲印が押され、表紙左上の丸い京都府保安課の印には「昭和17年4月14日」と書かれています。図書『松竹百年史 演劇資料』に、昭和17[1942]年4月後半の「お名残」(4/18-27日)での南座公演の記録が載っています。こちらは当時の筋書も所蔵しており、このときの上演のものと思われます。京都府の印の下には「制限」とあり、本文中、計6ページの箇所には朱線や赤字での直しが入っています。

作者名についてですが、茂林寺文福は曾我廼家十吾、館直志は二代目渋谷天外の筆名です。主演として舞台に立つとともに、それぞれ喜劇の脚本を多数執筆していました。松竹家庭劇は、1日に4-5本の演目を昼夜二回上演し、ひと月の興行は前半と後半に分け、後半は「二の替り」として新しい演目を出すことが主でした。

二代目渋谷天外の著書『わが喜劇』には、大阪道頓堀でのひと月の興行のスケジュールの例が記されています。5本の演目を並べて初日を明け、その翌日には二の替りの脚本執筆をはじめ、5日後には脱稿して検閲のために提出し、その翌日より千秋楽まで本読み及び稽古、一日の休演日を挟み、二の替りの初日翌日には翌月の脚本執筆を開始、となっています。「一ヶ月、まるまる芝居のことにばかりきり」と天外も述べており、さぞハードスケジュールだったのだろうと推察されます。

この図書は、曾我廼家劇以前、曾我廼家劇、二代目渋谷天外の父である初代渋谷天外、そして松竹家庭劇、松竹新喜劇に至る上方喜劇史について、また二代目天外の喜劇論が書かれた著作です。『桂春団治』の戯曲、松竹家庭劇と松竹新喜劇の上演記録も掲載されており、上方の喜劇について深く知ることのできる一冊です。当館閲覧室でお読みになることができます。



左:『母親の探索』台本、右:『風に立つ母』台本

『わが喜劇』二代目渋谷天外著
昭和47[1972]年三一書房発行

■ 「松竹家庭劇 -朝ドラのモデルとなった喜劇団-」展 ■

展示期間：2021年5/12(水)～7/28(水)

展示場所：松竹大谷図書館 閲覧室

展示をご覧になる場合も、前日までにご予約の上ご来館下さい。

※開館日時につきましては、状況の変化にともない変更の可能性があります。随時当館の [HP](#)、[Facebook](#) の投稿をご確認下さい。また、お電話でもご案内いたしますので、ご来館前にお問い合わせ下さい。電話:03-5550-1694 (平日:10時～16時※短縮中)

≫≫ お知らせ

■歌舞伎座筋書で「歌舞伎の色いろ」を連載しております

2月より歌舞伎座の筋書(プログラム)で、当館が文章を担当する「歌舞伎の色いろ」と題した連載が始まっております。

歌舞伎に登場するさまざまな「色」について、各月一色ずつをテーマにした1ページのコラムで、具体的に演目や登場人物を取り上げて、写真とともにご紹介しています。現在まで、「赤」(2月)、「紫」(3月)、「緑」(5月)、「青」(6月)と4回連載しています。

次回は8月に掲載の予定です。さて8月は、何の色でしょう? 是非お楽しみに!



■大佛次郎記念館『これぞ!大佛歌舞伎』展提供ポスター展示期間が延長されました

当館が展示提供した、昭和34[1959]年10月歌舞伎座公演ポスターは6月末までの展示予定でしたが、7月4日まで延長することとなりました。

9代目市川海老蔵(後の11代目市川團十郎)の関白秀次(『殺生関白』)の姿をまだ目にされていない方は、是非この機会にいかがでしょうか。

■開催情報■2021年度テーマ展示I『これぞ!大佛歌舞伎』

会場: 大佛次郎記念館
 住所: 〒231-0862 横浜市中区山手町113番地
 会期: 2021年4/24(土)~9/5(日)
 開館時間: 10:00~17:30(最終入館17:00)
 休館日: 毎週月曜(祝休日の場合は翌平日)
 URL: <http://osaragi.yafjp.org/info/5987/>

≫≫ 資料提供 (2021年3~5月)

※許可を得た方のみ掲載しております

- 【展示】2021年4月1日~2022年3月31日 菊田一夫記念館 常設展示に映画『鐘の鳴る丘』ポスター(複製)を提供/2021年度テーマ展示I「これぞ!大佛歌舞伎」2021年4月24日~9月5日 大佛次郎記念館 『殺生関白』昭和34年10月歌舞伎座ポスターを提供
 【出版】『ELLE Japon 2021年5月号』2021年3月27日 ハースト婦人画報社「マイ・レトロスペクティブ。著名人が語る私の映画愛」に映画スチール『祇園の姉妹』を提供/『歌舞伎特選DVDコレクション第43号』2021年4月7日 アシェット・コレクションズ・ジャパン マガジンの連載「松竹大谷図書館名品展」に『真山青果全集』を提供/『歌舞伎特選DVDコレクション第45号』2021年5月6日 アシェット・コレクションズ・ジャパン マガジンの連載「松竹大谷図書館名品展」に『菅原伝授手習鑑 佐太村賀の祝の場』GHQ 検閲台本を提供
 【放送】「山田洋次の青春 映画の夢 夢の工場」2021年3月28日 NHKBS8K 映画スクラップ『昨日と明日の間』、『松竹大船撮影所監督助手会シナリオ集』を提供

≫≫ 新着資料案内 新しく受入れた資料をご案内いたします

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
3面スクリーン版 超歌舞伎『今昔饗宴千本桜 2020夏』	○				
『ローズメイカー 奇跡のバラ』	○	○			
『シネマ 歌舞伎 鬨 賣 戀 曳 網』	○		○		

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 映画プログラム ■ (順不同)

『アメイジング・グレイス アレサ・フランクリン』『機動警察パトレイバー2 the Movie (復刻版プログラム)』『お終活 熟春! 人生、百年時代の過ごし方』『地獄の花園』『るろうに剣心 最終章 The Beginning』『るろうに剣心 X EDITION (公式プログラム特別版)』

■ 演劇雑誌 ■

『AAC』Vol.108/『Confetti』2021年JUNE/『DRAMA かながわ』82号/『JPL』No.80/『SePT 倶楽部 information』2021年4月号,5月号/『act guide [アクトガイド]』2021 Season 8/『omoshii PRESS オモシイ・プレス』Vol.12, Vol.13/『the 座』107号/『あざくら』2021年5月号/『えんぶ』2021年6月号/『ほうおう』2021年7月号/『シアターアーツ』65号/『ステージびあ』2021年5+6月号/『ステージびあ関西版』2021年5月+6月号/『テアトロ』2021年6月号/『ミュージカル』2021年5月-6月号/『ラ・アルプ』2021年6月号/『演劇界』2021年7月号/『喝采』2021年8月/『御園座演劇図書館 Newsletter』Vol.38/『国立演芸場公演ガイド』令和3年5月号,6月号/『大向う』令和3年6月号/『嶋之丞だより』58号/『日本芸術文化振興会ニュース』2021年6月号/『日本劇作家協会会報 ト書き』66号/『日本劇場技術者連盟誌』No.11/『日本照明家協会誌』2021年5月号/『日本舞踊』73巻6月号

■ 映画雑誌 ■

『SCREEN』2021年7月号/『TVガイド』2021年5/7号, 5/14号, 5/21号, 5/28号, 6/4号/『おとなのデジタルTVナビ』2021年7月号/『キネマ旬報』2021年6月上旬号, 6月下旬特別号/『シナリオ』2021年7月号/『シナリオ教室』2021年6月号/『ドラマ』2021年6月号/『ロケーションジャパン』2021年6月号/『映画テレビ技術』2021年6月号/『映画芸術』475号/『映画時報』2021年5月号/『映画秘宝』2021年7月号/『松竹[社報]』223号/『松竹キネマグラフィック』2巻1号/『帝國館グラフィック』創刊号-4号/『日経エンタテインメント!』2021年6月号/『日本アカデミー賞協会会報』89号

■ 松竹系5月演劇公演資料 ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『三人吉三巴白浪 大川端庚申塚の場』	○	○		
	『新古今演劇十種の内 土蜘蛛』	○	○		
	『仮名手本忠臣蔵 道行旅路の花賀』	○	○	○	○
	『仮名手本忠臣蔵 六段目』	○	○		
	『八陣守護城』	○	○		
シアターコクーン	『新歌舞伎十八番の内 春興鏡獅子』	○	○		
	『夏祭浪花鑑』	○		○	○

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 他社演劇公演資料 (3-5月) ■ (順不同)

柿喰う客『減多減多』本多劇場プログラム/singing dog『crash M 銀行人質事件』下北沢小劇場 B1 プログラム/劇団プーパージュース『FAKE NEWS フェイクニュース』シアタートラムプログラム/M&O plays プロデュース『DOORS』世田谷パブリックシアタープログラム/『斬られの仙太』新国立劇場小劇場プログラム/ゴツプロ『向こうの果て』本多劇場プログラム/Pカンパニー『雨が空から降れば』シアターグリーン BOX in BOX プログラム/新ロイヤル大衆舎×KAAT『王将 三部作』KAAT 神奈川芸術劇場アトリウム特設劇場プログラム/カクタラボ『明後日の方へ』下北沢小劇場楽園プログラム/文学座アトリエドラマティック・リーディング公演『SEVEN セブン』文学座アトリエプログラム/大人の麦茶『お後がよろしくありますように』ザ・スズナリプログラム/KOKOO『ドップラ』シアター風姿花伝プログラム/シアターキューブリック『幸せな孤独な薔薇』浅草九劇プログラム/ASP イッツフォーリーズ『おれたちは天使じゃない』地方巡業プログラム/『ミュージカル モーツァルト!』帝国劇場プログラム/劇団東演『血を売る男』東演パラータプログラム、台本/『ミュージカル バーナム』東京芸術劇場プレイハウスプログラム/BARREL Produce『99 ナインティナイン』博品館プログラム/ブロードウェイ・パウンズプレゼンツ『RED WING 愛と理想の果てに』博品館劇場プログラム/『第42回舞踊・邦楽公演』国立劇場小劇場プログラム

»» 新規登録資料案内 新しく登録した資料をご案内いたします

■ 書籍 ■ (順不同)

『コラボ展 芝居町道頓堀の風景 大道具師中村儀右衛門と芝居画家山田伸吉 解説目録』『「ファンドレイジングの調査研究」報告書』『国分寺の素人演芸』『今日の北欧パフォーマンスアート 国際イプセン演劇祭開会記念シンポジウム』『グラフ・ブーク 90 1929-2019』『助六由縁江戸桜楽屋句會 平成二十九年五月吉日』『山五十川歌舞伎公演狂言一覽 昭和二十年-昭和五十九年』『役者評判記展(園田学園女子大学近松研究所)』『「米国による対日文化政策に関するハワイ大学占領期資料の調査研究」成果報告書』『日本映画研究へのガイドブック』『シンポジウム「私たちのシネマ宣言」第8回東京国際映画祭国際女性映画週間』『ポーランドの映画ポスター 日本・ポーランド国交樹立 100 周年記念』『宝塚歌劇が育てた映画女優 轟夕起子の輝ける生涯』『女優 轟夕起子の生涯 京都第二高等女学校時代を中心に』『特別展 鎌倉映画地図』『娯楽座役者図鑑 浅草ワハハ本舗旗揚げ』

ご自宅で“歌舞伎鑑賞”はいかがですか? 『歌舞伎 特選 DVD コレクション』

一部地域では、緊急事態宣言が6月20日まで延長となり、皆様もご自宅で過ごされることが多いかと思えます。ご自宅での時間に、『歌舞伎特選 DVD コレクション』はいかがでしょう。歌舞伎の名舞台が鑑賞できるDVDブックです。現在、47号まで発売されています。

このDVDブックには、4号までは毎号、5号からは毎奇数号に、当館の所蔵資料をご紹介します「松竹大谷図書館名品展」というコラムが掲載されています。たとえば25号『廓文章』では、写真集『歌舞伎衣裳』をご紹介します。歌舞伎をはじめ演劇、映像の衣裳を幅広く手掛ける松竹衣裳株式会社が、創立四十周年の記念事業として1996年に発行した写真集で、歌舞伎の代表的な演目ごとに衣裳が掲載され、その構成や意匠を細かく見ることができます。



25号『廓文章』でご紹介した資料
写真集『歌舞伎衣裳』

▽『歌舞伎特選 DVD コレクション』バックナンバーの購入はこちら

<https://kabukiyahonpo.com/shop/g/g19M01025/>

■ 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い ■

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます。
何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 現在ご支援いただいている方々（了承を得た方のみ掲載）令和3[2021]年5月にご支援いただきました法人・団体（50音順・敬称略）

株式会社歌舞伎座	松竹音楽出版株式会社
歌舞伎座サービス株式会社	松竹芸能株式会社
歌舞伎座舞台株式会社	株式会社松竹サービスネットワーク
有限会社合同通信社	松竹ブロードキャスティング株式会社
松竹株式会社	株式会社松竹マルチプレックスシアターズ
松竹衣裳株式会社	
株式会社松竹映像センター	

どうもありがとうございます

■■ 松竹大谷図書館 ご来館予約のお願い ■■

今後、開館日時やご利用方法につきましては、状況の変化にともない変更の可能性があります。随時お電話での確認や、当館の[HP](#)、[Facebook](#)の更新をご確認下さい。ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

当館は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来館は「**前日までの予約制**」とさせて頂いております
《**現在のご利用について**》

- 開館時間 10:00～16:00(短縮しております)
- ご来館前日(※休館日を除く)までに、お電話でのご予約をお願い致します。
松竹大谷図書館 03(5550)1694(平日 10時～16時)

《**ご予約について**》

- ★10時から16時まで、1時間ごとに最大2時間までご予約頂けます。
- ★ご予約の際、お名前、人数、ご希望日時、閲覧希望資料名、ご連絡先をお知らせ下さい。
- ★ご同伴者はお一人まで、出来るだけお一人でのご来館をお願い致します。
- ★一日のご利用冊数は、18冊まででお願い致します。
- ★一度利用された資料は同日にはご利用頂けません。先に閲覧予約が入っている場合、使用をお断りする場合があります。
- ★展示をご覧になる場合も、ご予約の上ご来館下さい。

松竹大谷図書館資料検索：<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>

詳しいご利用方法はこちら：<https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/news/210105.html>



編集・発行：公益財団法人 松竹大谷図書館

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 3階 / TEL 03-5550-1694

公式HP ● <http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>

公式Facebook ● <https://www.facebook.com/Shochikuotanitoshokan/>

●利用案内●

【開館時間】平日 10:00～16:00(短縮しております) / 【休館日】土曜日、日曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期・夏期整理期間※その他、臨時休館のある場合は1ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します / 【閲覧】館内閲覧のみ / 【入館料】無料 / 【コピーサービス】A4 1枚 白黒 50円、カラー150円・B4 1枚 白黒 100円、カラー300円 量が多い場合は翌開館日渡し、または郵送(送料は申込者負担) 但し、コピー不可の資料もあります

●資料検索●

<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>

●交通案内●

東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅 5番出口より徒歩3分

東京メトロ有楽町線 新富町駅 1番出口より徒歩8分

